

5月 10 日掲載

みんなのホスピタルガイド

企画・道新サービスセンター

## ドクターからのアドバイス

### リウマチの敵

佐川昭リウマチクリニック 理事長 佐川 昭先生



北海道大学卒業。  
日本リウマチ学会リウ  
マチ専門医。

この言葉は、私が以前の病院でたくさんのリウマチ患者さんを診ていた時に考えつきました。リウマチ患者さんを長く診ていると色々なことで症状が悪くなる場面に出会い、その原因やきっかけは何なのと思うことが多々ありました。一つ一つ具体的に聞き取って「リウマチの敵」と名付けました。とても分かり易くて評判は上々です。

テーマごとに分類して整理しました。例えば、

- ①行事ではお正月やお盆などの来客の接待、結婚式、法事、お葬式
- ②家事ではじゅうたん掃除、かぼちゃ切り、漬物付け、鮭おろし、イカの皮剥ぎなどいかにも北海道らしいもの
- ③対人では育児、孫の世話、看病、付き添い、理解のない夫
- ④労働では庭仕事、冬囲い、雪かき、引越
- ⑤環境では低気圧、寒さ、クーラー
- ⑥精神面ではストレス、弱気、日本人気質、仕事人間
- ⑦その他として通院、風邪、バス、薬の飲み忘れ、正座

などでした。これ以外にもまだまだ聞き取った具体的内容があります。

ご存じのようにリウマチの患者さんは女性が主で家庭内でも中心的な役割を果たしています。それゆえに上記のように負担のかかることが多いのではないかと案じております。③の最後に「理解のない夫」とありますが、実際にはリウマチ患者さんのご主人たちは理解のある優しい人たちが多いと感じています。いずれも実例で皆さんに前もって気づいて頂き、気を付けてもらうように役立てています。あらかじめ危険なことに気づいて自分の状態を悪化させないことも大事な治療のひとつです。